



インスピレーションになるう



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2018～2019 年度クラブテーマ
会長 小林 博茂

「手に届く奉仕、目に見える奉仕」

● 本日の例会 2019 年 3 月 15 日 通算 1517 回 本年度 第 32 回

卓話：「他では言えない防災の話」 一般社団法人日本防災教育振興中央会 代表理事 仲西 宏之 氏

● 第 1516 回 例会報告 / 2019 年 3 月 8 日

出席報告：会員 52 名 / 出席 33 名 欠席 19 名
ゲスト：浅野雅文 合計 1 名(敬称略)

卓話：イニシエーションスピーチ
伊藤 久博 氏



紹介者：西澤会員

親睦活動委員会：(浅沼委員長)

①4/19 に夜間例会ファミリーデイを開催いたします。
18:00～ANA インターコンチネンタルホテル東京で行います。アトラクションは、サキ・キヨノさんによるステージマジックです。出欠表を回覧いたしますのでご記入のほどよろしくお願い申し上げます。

②3/22、23 の親睦旅行ですが、夜の懇親会のみ参加も可能ですので、よろしくお願い申し上げます。

幹事報告：

4/4 に東京グローバル RC の 5 周年記念式典が開催されます。よろしくお願い申し上げます。



3月 8日 13 件 25,000 円 累計 896,000円
多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

小林博茂/金山驍/土屋東一/石井謙次/高須康有/西澤民夫/入沢頼二/石井達/鶴飼光美/張宇/長谷川毅/藤井万博/熊本誠司

今後の予定	日 付	開始時間 終了時間	場 所	事 項	内 容
	3 月 22 日		休 会		
	3 月 29 日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：「プロレスラーの妻として」 株式会社シーホースコーポレーション 代表 藤波 伽織 氏
	4 月 2 日	18:30	MIXX & BAR (36F) ANA インターコンチネンタルホテル東京	火曜会	テーマ：「未定」
	4 月 5 日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話： 崎山 みゆき 氏
	4 月 12 日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話： 放送大学教授 高橋 和夫 氏
		13:40 14:30		クラブ 協議会	テーマ「100%出席デイについて」
	4 月 19 日	18:00	B1 グローリー ANA インターコンチネンタルホテル東京	夜間 例会	ファミリーデイ（及び新会員歓迎会） サキ・キヨノ氏によるマジックショー
	4 月 26 日	12:30 13:30	B1 オーロラ ANA インターコンチネンタルホテル東京	例 会	卓話：イニシエーションスピーチ 中森 真紀子 氏

みなさん、こんにちは。小学六年生の時に初めて歌舞伎に接してから48年、好きが高じて歌舞伎の劇評を書く、という仕事をしています。この約半世紀の観劇歴のうち、およそ6割を占めていた平成が終わろうという時、歌舞伎界にビッグニュースが飛び込んできました。言うまでもなく、来年五月の市川海老蔵の十三代目市川團十郎白猿襲名です。襲名披露は、来年の五月から三か月、空前の盛儀となることでしょう。「襲名」の「襲」は、「重ねる」と読みます。つまり海老蔵は、團十郎の名跡を継ぐことによって、それまでの十二人の團十郎の芸と魂を自分自身と重ねていくのです。大名跡を襲名すると、役者は大抵その芸格が大きくなると言われていますが、それは先人の名を辱めてはならないという、責任感ゆえでしょう。そればかりではありません。今回、ワイドショーで一斉に生中継された襲名発表会見を観ながら、私は咄嗟に「歌舞伎の改元」だと思いました。

現在、今年米寿の坂田藤十郎を筆頭に、松本白鸚、尾上菊五郎、片岡仁左衛門、中村吉右衛門ら第一線のスターたちは七十代半ばで、円熟した至芸を見せてくれています。これに加えて、今回の團十郎襲名は、否応なく若手の台頭と世代交代を促進していくきっかけとなるでしょう。それを「改元」とたとえたのは、偏に市川團十郎という名跡の持つ重さ、「歌舞伎の天皇」としての存在によるのです。

江戸時代、團十郎のことを庶民は「役者の氏神」(二代目)「江戸随市川」「江戸の飾り海老」と讃えました。その基礎を築いたのが初代團十郎。元禄時代、十八世紀初頭に活躍した名優で、全身を赤く塗り、超人的な力を発揮するスーパーマンを演じました。「荒事」の始まりです。成田不動を大変熱心に信仰し、自ら不動明王に扮するほどで、屋号「成田屋」はここから来ています。ところが、同僚の役者の恨みを買って、舞台の上で刺殺されて非業の死を遂げました。市川家の権威を現在のように高めたのは息子の二代目團十郎で、いまでも口上で團十郎あるいは海老蔵が睨むと、観客は無病息災というように、霊験も併せて語られるようになったのです。

ところで、今度海老蔵が團十郎を襲名する際、同時に名乗る「白猿」(はくえん)というのは、市川家の排名です。この「はくえん」を最初に名乗ったのは二代目團十郎で、同じ音で「栢庭」と書きました。分解すると「木」「百」「艸(草冠=廿)」「延」。百二十年まで生きる木という意味があります。その養子(或いは庶子)の四代目團十郎が名乗ったのは「栢庭」。二代目に比べると一画少ない。自分は劣っているという謙遜です。

「白猿」としたのは次の五代目團十郎。この人は大変な常識人で、自分は海老蔵ではなくザコ鰻だからと鰻蔵を名乗り、一旦向島に隠棲するのですが、請われて仕方なく芝居に出なければならないとき、「自分は人より三筋毛が足らぬ猿同然」とこの字を使ったのです。海老蔵が今回團十郎を名乗るにあたり、この「白猿」を復活したことに、私は覚悟を感じます。自分は先人には常に劣る。しかし修業のうちに、先人が何か「忘れ物」をしていないか一生かけて探る、という謙譲こそ、日本の「芸」の本来のあり方だと思うのです。

折しも、来年は五輪の年。歌舞伎は、日本文化を内外に発信するキラーコンテンツとして、オリンピックと連動して大きなうねりを見せてくれるに違いありません。おそらく、現在の昼夜二部制の興行形態も、より大人の鑑賞に堪えるように見直されていくかもしれません。そのさまざまな変化の中心に立つのが新團十郎であり、続くのは平成生まれの若手たちでしょう。来年は、歌舞伎から目が離せません。

2/22, 23 グアム地区大会 記録：森本 勝好

初日(2019年2月22日)

初日はまず、姉妹地区RID3650 歓迎昼食会・PBG 合同例会が行われました。服部陽子 第2750 地区ガバナーがご登壇され、歓迎昼食会のご挨拶をされました。そして、主賓として台湾ご出身の頼光雄(ライ クワンション)国際ロータリー会長代理がご挨拶され、平和に必要なものは勇気と継続と気迫であり、平和への強い意志が重要であるとお話しされました。次に韓国の第3650 地区ガバナー張世虎(チャン サエホ)ガバナーがご挨拶され、9月に韓日親善会議を計画されているお話をされました。その後、日本からは七宝焼きを韓国からはバッグの記念品の交換が行われました。余興としてマジックショーも行われ、最後に記念撮影をし、終始和やかな雰囲気では終わりました。



夜は RI 会長代理夫妻歓迎晩餐会が行われました。大会場に 1,000 名を超すロータリアンが集まり、地元 The DO RE MI Music School の華麗な演奏もあり、盛大な宴となりました。



最終日(2019年2月23日)

本会議が行われ、服部ガバナーの開会の点鐘ではじまりました。挨拶には頼(ライ)RI 会長代理、張(チャン)RID3650 ガバナー、莊進標(チン ピオウシャン) RID3481 ガバナーが登壇されました。その後、ジョシュア テノリア Guam 州知事代理や関泉(せき いずみ)在ハグニャ日本国総領事から、また、浅田豊久ガバナーエレクト、福原有-ガバナーノミニーからもご挨拶がありました。夜には懇親会も開かれ、パーティは大いに盛り上がりしました。

